

目 次

《 審査論文 》

青年期後期から成人期にわたる親の老いの認知と親に対する 感謝の心理状態および老親扶養意識との関係	池 田 幸 恭	1
発達障害児が安心して受診できる物理的環境の検討 ー医療者の視点からー	石 舘 美弥子 加 藤 千 明	15
クメールはできる：観光を通じたナショナリズムの生成	板 垣 武 尊 李 崗	27
女子大学生の Instagram の複数アカウントの利用に関する探索的検討	市 村 美 帆 柴 田 和 子	41
ピアニストの熟達化過程における留学経験の意味 —— ピアニスト 4 名への半構造化インタビューを通して ——	甲 斐 万里子	53
政治の「制度」と「システム」について： 民主主義の後退／権威主義化への示唆	金 丸 裕 志	65
養育者が心配する 1 ～ 2 歳児のこわがる対象と行動の分析	河 村 秋 小 瀧 隆 司 小 稲 文 矢 郷 哲 志	77
潜在看護師の職業コミットメントとローカスオブコントロールの特徴	小 溝 早 紀 竹 内 久美子	91
日本における大学生を対象としたLTD話し合い学習法に関する 研究の現状と課題 ー実施前後に注目してー	佐 瀬 竜 一	101
中国における情報メディアの展開と社会統制様式の変容	里 正 明 伍	113

食材の組み合わせや食べる順番が及ぼす間質液グルコース値 上昇抑制効果の個人差について ーフラッシュグルコースモニタリングシステムを用いた検証ー	鈴木 敏 和 127 高 野 栞 元 山 礼 奈 金 子 健 彦
ビタミンDサプリメントの心身の健康維持改善効果と ビタミンD結合タンパク質遺伝子一塩基多型の影響	高 野 栞 139 金 子 健 彦 鈴木 敏 和
英語学習におけるPBL学習・評価の研究動向に関する文献調査 2013年～2023年の過去10年間を振り返って	辻 るりこ 149
ヨネ・ノグチの日英両言語による書簡5通 ——1920年代～1930年代の活動の裏	星 野 文 子 161
新聞広告にみる小笠原諸島のクルーズ船観光と観光地イメージ	山 崎 真 之 171
宮本百合子「貧しき人々の群」と田山花袋『重右衛門の最後』 ——二つの上昇期における全体性への志向——	小 堀 洋 平 410(一)
『団袋』『葬は』歌仙分析	佐 藤 勝 明 396(一五)
谷崎潤一郎『痴人の愛』 —— 翻案作品における〈再演〉の分析	佐 藤 淳 一 384(二七)
《 研究ノート 》	
自治体における40歳未満健診実施に関する実態調査	永 嶺 仁 美 183 小 稲 文 石 井 佳代子 河 村 秋
一般病棟高齢患者への身体拘束に関連した研究動向と減少要因の解明	山 下 菜穂子 193 宮 本 大 樹 中 澤 明 美

《 資 料 》

母性看護学実習における、学修成果の可視化・共有を目指して
～ループリック評価表の導入過程～

大久保 麻 矢 203

高 倉 佐 和

山野井 祥 穂

ディドロ「1769年のサロン」試訳（1）

小 澤 京 子 211

トラウマ体験の言語化における素朴信念の崩壊

小 沢 哲 史 225

看護師が退院支援を実施する上で重要としている視点に関する文献研究

宮 本 大 樹 239

山 下 菜穂子

中 澤 明 美

高齢者の災害時支援に関する文献学的考察

吉 水 清 249

～高齢者に対する災害支援の現状および対策～

《 報 告 》

在宅看護学実習（ハイブリッド型）におけるオンラインシステムを
用いた遠隔カンファレンスの効果と課題
—学生アンケートの結果から—

天 谷 尚 子 259

平 山 香代子

麻 生 保 子

小児看護実践能力の向上を目指した

石 川 紀 子 271

e-ラーニング教材の開発・学習成果の検討

前 田 留 美

堂 前 有 香

齊 藤 千 晶

看護の知識と経験を活かしてつくる模擬事例

伊 藤 雅 子 279

～模擬患者づくりから始める学内実習～

竹 内 久美子

土 屋 彩 夏

小笠原 祐 子

コンテスト応募を目標とした新規演習授業の設計と実施

織 田 奈緒子 285

下之角 千 草

都市部における基幹相談支援センターの相談対応の困難性について

高 木 憲 司 297

GLM（General Linear Model）による

高 梨 一 彦 307

パラメトリック的統計解析の統一的理解（4）

教育振興支援助成報告

文学と芸術を通じた地域社会参画型表現教育プログラム（SEREAL）
和洋女子大学教育振興支援助成報告

小 澤 京 子 317
佐 藤 淳 一
間 淵 洋 子
吉 井 美弥子
松 崎 夏 実
吉 山 さやか
小 堀 洋 平
梅 山 聡
小 野 真 嗣

領域横断的な学習教材の開発と ICT 活用による授業の改善
ー先進的な教育活動ができる家庭科教員の養成を目指してー
令和2(2020)～4(2022)年度和洋女子大学教育振興支援助成報告

柴 田 優 子 335
弓削田 綾 乃
丸 谷 充 子
二 宮 祐 子
岡 本 由 希
佐 藤 宏 子

学生の主体的・対話的で深い学びを促す
ICT を援用した反転授業の基礎的研究

拝 田 清 341

服飾造形学科学生の「和洋ブランド」運営プロジェクト
令和2(2020)～4(2022)年度和洋女子大学教育振興支援助成報告

森 本 美 紀 351
織 田 奈緒子
下之角 千 草
ジョンソユン
山 本 高 美
桑 原 里 実
水 野 一 枝
伊 藤 瑞 香

マルチメディアを用いた地域連携のプラットフォームづくり
～家政福祉を基盤とした保育士養成～
教育振興支援助成成果報告

弓削田 綾 乃 359
丸 谷 充 子
佐 藤 有 香
二 宮 祐 子
池 谷 真梨子
大 沼 良 子
庄 司 妃 佐